

令和6年2月20日 15時00分現在
 福岡市保健医療局健康医療部保健予防課
 担当:麻生嶋、小野 (電話 711-4270 内線2061)

インフルエンザ様疾患の発生について

(第 99 回目)

本日次のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況								
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数
1	ときわ幼稚園	西区姪の浜4-3-18	10	学級閉鎖	年中	2	1	29	4	4	8	2/20~2/21 [2日間]
2	名島小学校	東区名島5-5-1	41	学級閉鎖	1	5	1	29	7	3	10	2/20~2/22 [3日間]
3	吉塚小学校	博多区吉塚2-21-54	17	学級閉鎖	2	3	1	28	9	3	12	2/20~2/22 [3日間]
4	高宮小学校	中央区白金2-15-40	20	学級閉鎖	2	3	1	28	8	1	9	2/20~2/21 [2日間]
5	高宮小学校	中央区白金2-15-40	20	学級閉鎖	4	3	1	28	13	1	14	2/20~2/22 [3日間]
6	花畑小学校	南区花畑3-34-1	25	学級閉鎖	1	3	1	31	11	3	14	2/20~2/21 [2日間]
7	東花畑小学校	南区屋形原2-23-1	20	学級閉鎖	1	3	1	24	13	0	13	2/20~2/22 [3日間]
8	東若久小学校	南区若久3-37-1	22	学級閉鎖	2	3	1	30	10	0	10	2/20~2/22 [3日間]
9	長尾小学校	城南区長尾5-1-1	26	学級閉鎖	6	4	1	27	10	0	10	2/20~2/22 [3日間]
10	飯倉小学校	早良区飯倉7-30-9	23	学級閉鎖	1	3	1	30	13	0	13	2/20~2/22 [3日間]
11	飯原小学校	早良区原7-3-1	19	学級閉鎖	4	3	1	31	8	0	8	2/20~2/22 [3日間]
12	小田部小学校	早良区小田部6-4-1	26	学級閉鎖	6	4	1	31	8	1	9	2/20~2/22 [3日間]
13	原西小学校	早良区原5-16-10	28	学級閉鎖	2	4	1	29	2	6	8	2/20~2/22 [3日間]
14	百道浜小学校	早良区百道浜4-24-1	18	学級閉鎖	5	3	1	26	6	15	21	2/20~2/21 [2日間]
15	石丸小学校	西区石丸3-9-25	22	学級閉鎖	4	4	1	28	11	2	13	2/20~2/21 [2日間]

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況								
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数
16	石丸小学校	西区石丸3-9-25	22	学級閉鎖	5	3	1	30	11	0	11	2/20~2/21 [2日間]
17	下山門小学校	西区下山門4-15-1	22	学級閉鎖	4	3	1	26	5	5	10	2/20~2/21 [2日間]
18	福岡教育大学附属福岡小学校	中央区西公園12-1	17	学級閉鎖	3	2	1	37	15	4	19	2/20~2/22 [3日間]
19	次郎丸中学校	早良区次郎丸6-3-1	23	学級閉鎖	3	6	1	32	9	0	9	2/20~2/22 [3日間]
合計	休校	0 施設					休校	0	0	0	0	
	学年閉鎖	0 施設					学年閉鎖	0	0	0	0	
	学級閉鎖	17 施設 (内訳:小学校 16 中学校 1)					学級閉鎖	554	173	48	221	
	施設数計	17 施設					計	554	173	48	221	

学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの)

[上記を含む]

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休 校	0	5	0	1	1	0	1	8
学 年 閉 鎖	0	5	44	29	6	1	4	89
学 級 閉 鎖	0	42	609	183	62	8	13	917
合 計	0	52	653	213	69	9	18	1014

(注) 同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

「インフルエンザ様症状」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか1つ以上)が現れている状態をいいます。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

【市政記者クラブの皆様へ】

1 定点医療機関当たりのインフルエンザの報告数が令和6年2月5日から2月11日の1週間は75.35と警報発令の基準である30を超え、今後の感染拡大に警戒が必要です。

インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。

引き続き、以下の取組みの継続及びその更なる徹底について

- ① 手洗いをこまめに行いましょう。
- ② 十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③ 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう
- ④ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- ⑤ 室内ではこまめに換気をしましょう